

市報とす No. 713 ● 1992. 7. 1

TOSU



なぜこんなに捨てるの？

市では6月14日、市民のみなさんに参加を呼びかけ国道34号沿いに捨てられている空き缶、ごみ、たばこの吸い殻を収集しました。ごみは2トラック大盛り1台分にも…。参加した小学生はあまりの多さに「なぜこんなに捨てるの」と不思議そう。「大人の人ってマナーが悪いね」。

来年9月 鳥栖北小を起工 開校に向け

来年9月開校を目指す鳥栖北小学校建設工事の起工式が5月23日に行われました。

新校舎は鉄筋コンクリート造り3階建て、延べ7,142平方メートル。普通教室21教室と校長室、職員室などの管理・普通教室棟、家庭科教室、パソコン教室、視聴覚教室、音楽教室、理科室などの特別教室棟、

これとサンデッキでつないだ六角形の図書室、和室の礼法室を建設。屋内運動場は鉄筋コンクリート造り一部2階建て、延べ1,677平方メートルで、総工事費は約18億7,000万円。

全体に洋風の近代建築様式を取り入れ、内装には生地の木材をふんだんに使った暖かみのある造りとなっています。また、昇降口前



起工式で刈り初めをする山下市長の広場にはアルミスカイルーフの空間を設け雨の日でも児童が遊べるスペースを確保しています。

なお、本年度中に25メートルプールと小プールを建設する予定です。



鳥栖北小学校新校舎の正面図

がんばれ緒方選手！



壮行会で抱負を語る緒方選手

7月25日からスペイン・バルセロナで開かれるオリンピック水泳競技の日本代表に選ばれた宿町出身の緒方茂生選手(23歳、中京大学研究生)の市民壮行会が6月16日にトスパレスで行われ、市民約100人がつめかけて同選手を激励しました。

緒方選手は体重を2、3キロ落とし、一段と引き締まって体調は万全。6月20日に日本を出発、ポルトガル、フランスで強化練習に励み、7月20日ごろバルセロナ入りします。

壮行会では山下市長が「連続3度目のオリンピック出場は郷

土の誇るべき快挙、市民のみなさんとともに必勝を期したい。国際経験を生かし、チームの主将としても立派に役目を果たしてください」とあいさつ。次のオリンピックに期待をかける体操の江頭美奈子さんから花束を贈られた緒方選手は「最後のオリンピックと思って力いっぱい頑張ります。バルセロナから良い結果が届くことを楽しみにしててください」と決意を表明し、盛んな拍手を浴びました。

この後、とす八四一太鼓が勇壮に打ち鳴らされ、壮行会を盛り上げました。

課となった冷たい温泉への入浴学習、水浴後の熱いあめ湯や西瓜の配給等々、リーダーの先生や日赤の看護婦さん達の適切な指導で、素晴らしい体験をすることができた。

しかし、翌十六年春には兄も戦地に出征、十二月には太平洋戦争に突入、リーダーの先生や看護婦さんの中には、戦地に赴いて再び帰らぬ人になられた方もあると聞く。共に学んだ友の中にも、その後予科練や軍関係の学校に進んだ者もあり、今もその消息は定かでない。振り返ってみると、多感な少年時代、あの古湯の林間学校で共に遊び、共に学んだことは、私の人生にとって大きなプラスとなった。

鳥栖市でも健全な青少年育成のため、多くの方々のご協力をいただいているが、リーダーの養成、研修施設の充実など、次代を担う青少年を育てる環境整備を急ぎたい。

さて、協議会の会場には、東京から古湯に作家活動の拠点を移された笹沢左保先生の書「人は燃えて生きるべし」がかけられていた。その日私は、自然と文化を愛される先生に励まされているような気持ちを抱きながら山を下りた。

久留米・鳥栖テクノポリス

第2期計画を承認

佐賀、福岡両県が申請していた久留米・鳥栖テクノポリス第2期開発計画が5月15日、国から承認されました。

同計画は、高度技術工業集積地域開発促進法(テクノポリス法)に基づき昭和59年9月17日、全国で14番目に承認。財団法人久留米・

鳥栖地域技術振興センター(TMC)を設立して企業の新技術開発に対する支援や人材育成、Uターン技術者職業相談会などを行ってきたほか、鳥栖西部工業団地、広川中核工業団地を造成、東京エレクトロン佐賀や九州松下電器などのハイテク企業が進出しています。

当初計画は平成2年度で終了。平成7年度を目標とした第2期の5か年計画では、「人間と文化と技術に根ざした魅力あるまちづくり」を基本理念に、産・学・官の連携をより密接にとりながら地域国際化、水と緑のハイテク・ヒューマンタウンづくりを推進。鳥栖北部丘陵新都市、定住交流センター、合川ハイテクパークなどを整備、中原町と北茂安町に工業団地を造成することになっています。

鳥栖地区広域電子計算センター組合(管理者・山下英雄市長)の庁舎増築工事が6月13日に起工。現庁舎西側に隣接して鉄筋コンクリート造り2階建て、延べ420平方メートル(1階事務室、2階研修室)を増築します。工事費約1億1,433万円で、来年1月末完成の予定。

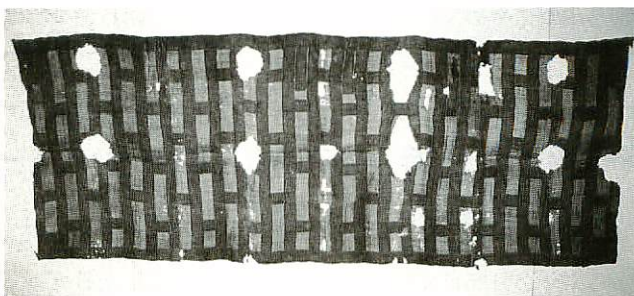
同組合は昭和52年4月から鳥栖

電算セン増築に着工

市、基山町、三根町、三田川町、中原町、上峰町、北茂安町、東脊振村の1市6町1村による広域事務処理を行っています。発足当時に比べ職員数やOA機器が倍増、庁舎が手狭になったことと、今後のコンピューター利用の増大に対応できる体制整備の一環として取り組むものです。

萬歳寺の袈裟 県重文に指定

禅僧以亨得謙の遺品として永く河内町の萬歳寺に伝えられていた「黒麻地二十五条袈裟」



が5月27日、以亨得謙が着用していたと思われる「黒麻地二十五条袈裟」が県重要文化財(工芸品)に指定されました。

袈裟は縦100センチ、横276センチ、黒染め麻製で全体に金糸の刺繍がほどこされ、縫い方や刺繍に繊細で優れた技法が駆使されています。

袈裟には「懷牧」の銘があり、これは以亨得謙の道号が「懷牧」であったことから、同禅師が着用していたものと思われます。

以亨得謙は室町時代前期の禅僧で中国・元に学び、帰国後、五山文学の興隆に尽くし、応永年間(1394~1428)に萬歳寺を再興。中国で師事した見心来復の円相像や自分の肖像画を同寺に残し、いずれも昭和62年に国重要文化財(絵画)に指定されています。現在、2幅の絵画と袈裟は県立博物館に保管されています。

川温泉、杉山等への遠足、日におかげで、全く知らなかった佐賀県下各地の友達と起居を共にし、忘れることのできない刺激と興奮を味わうことになった。雄渚、雄渚、熊の

去る五月二十日、佐賀県東部八か市町村による観光振興連絡協議会が、富士町古湯で行われた。会場は偶然にも大和屋であった。大和屋は、昭和十五年春から教師になった兄の下宿先であり、今も玄関には兄の画いた「宮の淵橋」の油絵が一枚かけられている。昭和十五年秋の風景で、当時の橋は既に水害で流されているが、無性に懐かしかった。私はそのころ河内小学校の六年生だったが、夏休みにこの古湯を訪ねた。また県主催で開校中の林間学校に編入が認められ、古湯小学校を宿舎とする合宿生活に入った。

風 聲 ③

「林間学校」

御用だ 不法投棄

マナーを守って住みよいまちに

最近、家屋の新築、改築で出たと思われる大量の屋根瓦や廃材類など産業廃棄物の堤防、道路わきへの不法投棄が目立っています。その中には、一度回収したにもかかわらず、再度同じ場所に不法投棄するという悪質なものもあります。

市では、土木事務所、保健所などと連絡をとりながら、監視を続ける一方、警察を通じて投棄者の割り出しに努めています。不法投

棄は法律で20万円以下の罰金もしくは3か月以下の懲役に処せられます。

もし、堤防などへの不法投棄を見かけたら、すぐに市生活環境課または鳥栖警察署へ連絡をお願いします。

なお、業者、一般家庭を問わず、大量に出る廃棄物は、必ず県知事



秋光川堤防に不法投棄された大量の屋根瓦

の許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処理を依頼してください。

マナーを守って、私たちのまちを清潔で住みよいまちにしましょう。

詳しくは生活環境課環境衛生係(☎3561)へ。

「みんなが利用しやすい庁舎に」 「7月1日から庁舎内部改修工事を行います」

市では、窓口事務のオンライン化に伴い、7月1日から来年2月26日まで、庁舎内部改修工事を行います。

今回の庁舎内部改修は、複雑多様化する行政需要に対応、市民サービスの向上をはかり、市民のみなさんが利用しやすい庁舎にするためのもので、市民課、税務課など窓口カウンターの一部改良、市民ホールの拡張、相談室の設置などを行

います。

工事は、通常業務を行いながら長期にわたるため、市民のみなさんに大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

なお、工事期間中、商工課と経済部長室は1階第2会議室へ、鳥栖市土地開発公社は東別館2階へ移り、内職相談、勤労者金融相談、住まいの相談は、市民課横の相談室で行います。

J R鳥栖駅南歩道上の 放置自転車を撤去

市はJ R鳥栖駅南の歩道を整備するため、歩道上に駐輪、放置されている自転車を7月8日(木)に撤去します。

工事区間は鳥栖駅前派出所南、鳥栖車掌室前の歩道約50m。6月1日から3度にわたって、放置されていると思われるものに警告書を取り付け、日本たばこ産業跡地の駐輪場に駐輪していただくよう注意を促しています。

撤去日までに3枚の警告書がついたままになっているものは、放置されているものとして鳥栖警察署へ引き渡します。お心当たりのある方は至急、自転車を引き上げてください。

問い合わせは建設課管理係(☎3598)へ。

第12回 バドミントン 複選手権大会

七月十二日(日)午前九時半、市民体育館。参加資格は中学生以上の市内に居住する方または市内に勤務する協会登録者。参加料は一組千円。申し込みは当日九時までに会場。

菊づくり無料講習会

七月五日(日)午前十時、市役所別館女子教養室。内容は、大輪菊の三枝の分岐と大鉢への定植など。詳しくは緒方貴久子(原古賀町 ☎1801)末松三郎(基山町 ☎6415)へ。

商工業者の一日国民公庫

七月十四日(火)午前十時午後三時、鳥栖商工会議所。国民金融公庫佐賀支店が融資相談や手続きを行います。限度額四千万円、金利年六・二%。申し込みは七月八日までに鳥栖商工会議所(☎3121)へ。

優勝賞金100万円 イカダレース出場チーム募集

八月八日(土)・九日(日)、諸富町で開催される92筑後川フェスティバルin SAGAのイカダレース大会出場チームを募集。十八歳以上の男女四人(八人で一チーム。百艇まで。参加料一万円。優勝賞金百万円、二位三十万円、三位十万円、デザイン賞二十万円。申し込みは七月十日までに実行委員会事務局(諸富町役場 ☎9522131)へ。

◆基里老人福祉センターは補修工事のため7月15日まで休館します。

参議院議員通常選挙 投票日は7月26日(日)

任期満了に伴う第16回参議院議員通常選挙は、7月8日(木)公示され、7月26日(日)投票が行われます。大切な一票をむだにせず、明るい選挙をしましょう。

投票所は次のとおりです。自分の投票所を確かめてください。

なお、開票は同日午後8時から市民体育館で行います。

選挙についてのお問い合わせは市選挙管理委員会(☎3507)へ。

〔1〕投票できる方

昭和47年7月27日以前に生まれた方で、今年の4月7日までに鳥栖市に転入届をし、引き続き7月7日現在で住所を有する方。ただし、3月26日までに転出された方は選挙人名簿から抹消されます。

〔2〕入場券は郵送で

投票所入場券は「郵便はがき」で送付します。入場券を受け取ったら、住所、氏名、投票所などをよく確かめて、投票当日、投票所へ忘れないようにお持ちください。

なお、6月20日以降に市内転居された方は前住所地の投票所で投票してください。

〔3〕選挙人名簿の縦覧

選挙人名簿の縦覧は、7月8日(木)・9日(金)の2日間、選挙管理委員会事務局で行います。

〔4〕投票の順序

投票は次の順序でしてください。

①佐賀県選出議員選挙…候補者の氏名を記載してください。

②比例代表選出議員選挙…政党名を記載してください。

〔5〕不在者投票

投票日に、仕事や疾病などやむを得ない事情で投票所へ行くことができない方は、前もって不在者

投票ができます。不在者投票のできる期間は次のとおりです。

とき／7月8日(木)から同25日(土)までの毎日、午前8時半から午後5時まで
ところ／市役所1階第1会議室 持ってくる物／印鑑と入場券(すでに届いている場合)

〔6〕郵便による不在者投票

身体に重度の障害がある方は、自宅で郵便による不在者投票をすることができます。障害の部位や程度については次のとおりです。

(1)身体障害者福祉法第15条第4項により身体障害者手帳の交付を受けた方で——①両下肢・体幹・

移動機能の障害の程度が1級、2級の方②心臓・腎臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害の程度が1級、3級の方。(2)戦傷病者特別援護法第4条により戦傷病者手帳の交付を受けた方で——①両下肢・体幹・移動機能の障害の程度が特別項症から第2項症までの方②心臓・腎臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害の程度が特別項症から第3項症までの方。

なお、郵便による不在者投票は「郵便投票証明書」が必要です。この証明書を添えて、投票日の4日前までに投票用紙の請求をして投票してください。「郵便投票証明書」の交付を受けていない方はお早めに選挙管理委員会で手続きしてください。

投票区	投票所	区 域
1	中央区会館	本島栖町、古野町、鎗田町、上井町、神辺合町
2	本町公民館	本町、大正町
3	保育所鳥栖園	秋葉町、本通町、京町、東町
4	鳥栖公民館	藤木町、今泉町、真木町、南部団地、鉄道寮
5	鳥栖小学校体育館	轟木町、元町
6	高田町公民館	高田町、安楽寺町、水屋町
7	田代公民館	田代呂町、田代新町、田代上町、田代外町、田代外町住宅、田代大官町、田代本町、今町、永吉町、柚比町
8	神辺町公民館	神辺町、加藤田町
9	野菜集荷兼集落センター	河内町
10	若葉小学校体育館	壹方町、古賀町、古賀団地、浅井町、柳団地
11	基里小学校体育館	曾根崎町、曾根崎鉄道宿舎、飯田町、原町、
12	酒井西町公民館	酒井西町、酒井東町
13	姫方町公民館	姫方町、幡崎町
14	桜町公民館	桜町、松原町
15	鳥栖市役所	宿町、事業団宿舎、布津原町
16	蔵上町公民館	蔵上町、養父町、牛原町
17	麓小学校体育館	山浦町、山浦団地、山都町、原古賀町、原古賀町住宅、九千部学園
18	平田町公民館	平田町、真心の園、立石町(棧敷の一部を除く)、一本杉住宅
19	江島町公民館	江島町、三島町於保里
20	村田町公民館	競馬場団地、村田町、西新町、村田新町、立石町棧敷の一部
21	旭公民館	儀徳町、前田町、西田町、幸津町
22	下野町公民館	下野町、三島町不動島、三島町田出島

平成3年度歳入歳出予算の執行状況

財政状況を公表

平成4年3月31日現在



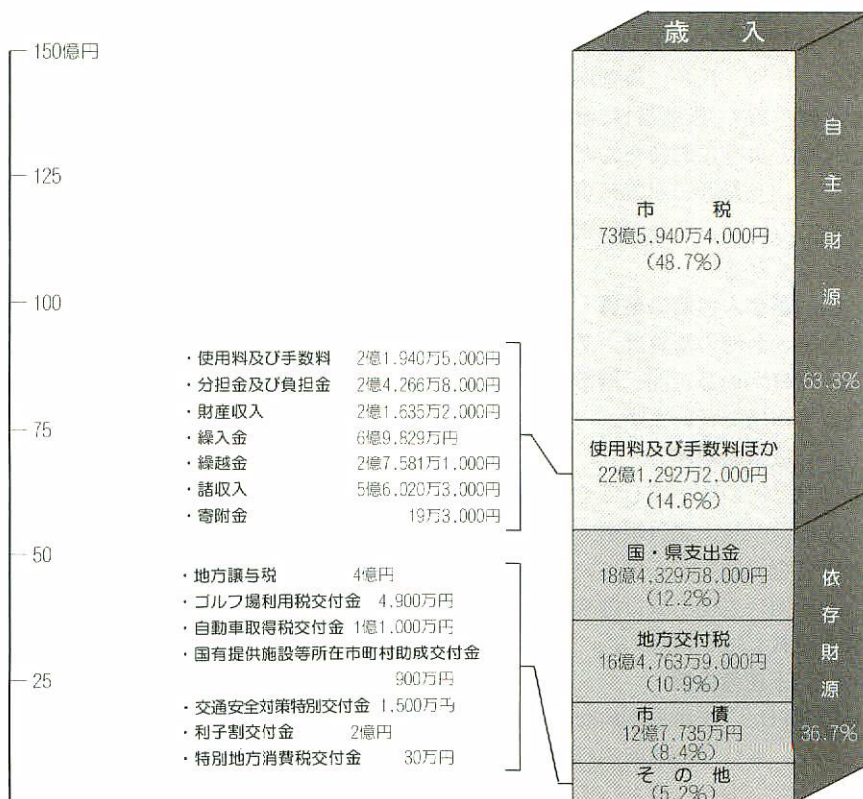
鳥栖中学校運動場取得事業

1、収入及び支出の状況

区 分	歳入予算額	収入済額	収入率
一 般 会 計	151億2,391万3,000円	137億7,090万円	91.1%
国民健康保険特別会計	27億7,723万9,000円	25億3,506万8,000円	91.3%
老人保健特別会計	36億2,130万6,000円	33億4,779万6,000円	92.4%
下水道特別会計	21億6,349万円	14億2,958万6,000円	66.1%
農業集落排水特別会計	6,186万2,000円	1,497万2,000円	24.2%

水 道 事 業	収入予算額	収入額	収入率
収益的収支	8億1,859万4,000円	8億3,056万5,588円	101.5%
資本的収支	8億9,174万7,000円	8億9,214万4,983円	100.0%

【一 般





御手洗の滝一石谷山遊歩道整備

歳出予算額	支出済額	執行率
151億2,391万3,000円	135億9,307万円	90.0%
27億7,723万9,000円	23億6,553万円	85.2%
36億2,130万6,000円	33億6,399万2,000円	92.9%
21億6,349万円	17億1,955万1,000円	79.5%
6,186万2,000円	2,064万3,000円	33.4%
支出予算額	支出額	執行率
7億1,953万5,000円	7億1,518万8,450円	99.4%
12億8,558万8,000円	12億6,144万5,050円	98.1%

鳥栖市財政状況書に関する条例による平成3年10月1日から同4年3月31日までの財政状況（平成4年3月31日現在）をお知らせします。



平成3年度は市税、地方交付税などの大幅な伸びが期待できず、国庫補助金も前年度と同様に削減措置があるなど、財源確保が困難な状況にありました。

歳出面では人件費、公債費など義務的経費の増加が見込まれるなか、行財政全般にわたって見直しを行い、経費の節減合理化を図りながら市の活性化のための施策を積極的に進め、総合計画の「うるおいと活力あふれ未来にはばたく交流都市」を基山理念に、市立図書館の建設、鳥栖北小学校建設などの学校整備、地域づくり事業、公園、街路、下水道の整備をはじめ、鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業や鳥栖駅周辺市街地整備事業などの大型プロジェクトの推進を図りました。

会 計】

2、主 な 事 業

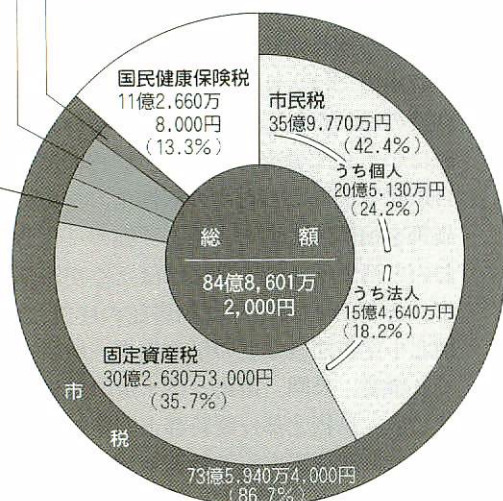
歳 出	
総務費 19億9,467万1,000円 (13.2%)	
民生費 21億6,430万9,000円 (14.3%)	
衛生費 12億1,884万4,000円 (8.0%)	
農林水産業費 6億1,663万4,000円 (4.1%)	
土木費 33億7,490万7,000円 (22.3%)	
教育費 29億3,586万3,000円 (19.4%)	
公債費 10億3,759万8,000円 (6.9%)	
その他 17億8,108万7,000円 (11.8%)	

■水辺環境整備事業（池田下ため池）	5,277万1,000円
■焼却炉定期点検補修工事	8,100万円
■合併処理浄化槽設置事業	4,205万8,000円
■老朽農業用水路改修工事	3,554万4,000円
■東橋設改良事業	8,780万7,000円
■県営ほ場整備事業	6,659万4,000円
■道路舗装、側溝等工事	3億2,000万円
■緊急地方道路整備事業	6,132万6,000円
■準用河川改修事業（高田川ほか）	1億3,800万円
■街路事業（今泉田代線、鳥栖駅山道線ほか）	5億4,594万7,000円
■公園事業（市民公園、中央公園、東公園、田代公園）	5億545万9,000円
■鳥栖駅東土地区画整理事業	6,600万円
■定住拠点緊急整備事業	2,544万6,000円
■災害復旧事業	3億3,664万6,000円
■小中学校パソコン導入事業	1億82万4,000円
■鳥栖北小学校建設事業	3億6,102万1,000円
■図書館建設事業	8億723万5,000円
■鳥栖中学校運動場取得事業	2億5,524万2,000円
■旧基里中学校運動場照明工事	4,476万円
■水と緑の森づくり事業等（御手洗の滝一石谷山遊歩道）	1,502万1,000円
■駅前駐車場整備事業費（駅前駐輪場拡張ほか）	2,014万円
■公営住宅改修等工事	7,285万5,000円
■交通安全施設整備事業	2,000万円

3、市民負担の状況

※1世帯当たり、1人当たりの負担状況は、市民税、固定資産税、都市計画税の法人分を除きます。

・都市計画税	3億2,320万円	(3.8%)
・市たばこ税	3億1,000万円	(3.6%)
・軽自動車税	5,120万円	(0.6%)
・特別土地保有税	5,000万円	(0.6%)
・入湯税	100万1,000円	(-%)



●1世帯当たり 231,247円 ●1人当たり 69,733円

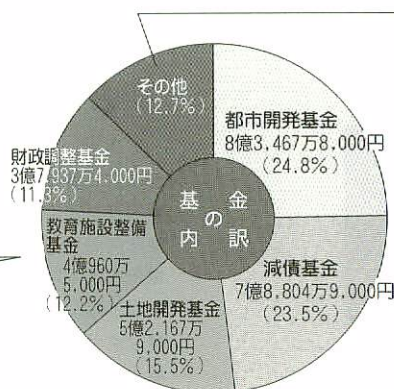
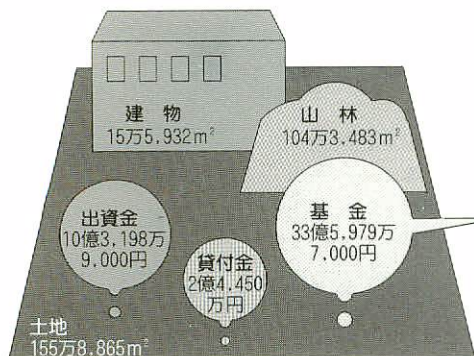
・市民税	121,386円	・市民税	36,604円
・固定資産税	77,613円	・固定資産税	23,404円
・軽自動車税	3,030円	・軽自動車税	914円
・市たばこ税	18,344円	・市たばこ税	5,532円
・都市計画税	10,874円	・都市計画税	3,279円

市 税 (人口 56,040人、世帯数 16,899)

●1世帯当たり 168,326円 ●1人当たり 77,542円

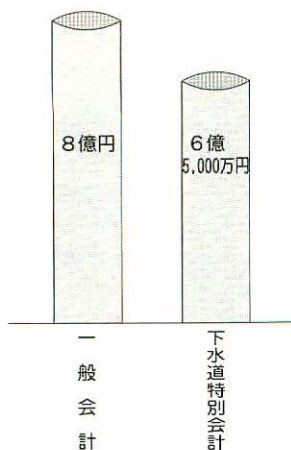
国民健康保険税 (被保険者 14,529人、国保世帯数 6,693)

4、市有財産の状況

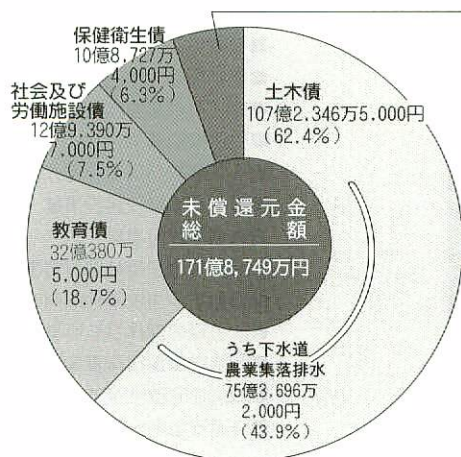


・緑化基金	9,589万1,000円
・国民健康保険基金	6,900万円
・育英資金貸付基金	6,615万3,000円
・地域振興基金	6,218万2,000円
・地域福祉基金	6,119万8,000円
・国民年金印紙購入基金	4,800万円
・水田農業確立推進基金	1,207万9,000円
・福祉資金貸付基金	590万9,000円
・高額療養費支払資金貸付基金	400万円
・用品調達基金	200万円

5、一時借入金の現在高



6、市債の現在高



・公営住宅債	6億7,512万2,000円
・災害復旧債	1億 597万7,000円
・その他	1億 332万円

農業

新時代 <15>

1周年を迎えた平田町農協婦人部の野菜直売所「ふれあい市場」。毎週日曜日前午7時半から午後1時まででは会員が販売、それ以後は6時まで無人販売をしています。

テント張りだった売り場も昨年7月末、農協麓支所の廃材を使い、同町のみなさんの協力で木造のり

ふれあい市場 1周年



生産者と消費者のふれあいの場にも
っぱなものが出来上がりました。
なじみのお客さんはもちろん、場
所が良いため通りがかりのお客
さんも多く、1日100人は下りません。

「始める前は迷ったけど、
やってよかったと思います。
おかげで身も心も活き活き」
「農薬を使わないので、野
菜作りは手がかかって大変。
でも、それがこの市場の取
りえですから」と生産者。

お客さんも「地元の新鮮
でおいしく、安い野菜が食
べられてとてもうれしい。毎週楽
しみて、早起きして来しています」。
市場は生産者と消費者とのふれ
あいの場としても大成功です。

牛原町と河内町にまたがる鳥栖市北西部の山麓に、私たち鳥栖市民が親しみを込めて呼ぶ城山・勝尾城があります。この勝尾城は戦国時代後期、鳥栖地方を本拠に勢力を振るった戦国大名筑紫氏の本城として知られています。

筑紫氏は明応6年(1497)から



筑紫氏が本拠とした勝尾城一带



① はじめに

天正14年(1586)までの約90年間、勝尾城を本城に肥前、筑前、筑後にまたがって勢力を振るいます。

戦国時代末期の天文～天正年間(1532～1586)、筑紫惟門、筑紫広門の代に最盛期を迎えた筑紫氏は、勝尾城を中心に周囲に30余りの城を配し、その勢力範囲は現在の福岡県那珂川町、春日市、大野城市、筑紫野市、小郡市、佐賀県基山町、中原町、北茂安町に及んでいたといわれています。

九州の戦国大名では肥前の龍造寺氏、豊後の大友氏、薩摩の島津氏がよく知られていますが、これら大勢力の間にあって、筑紫氏は小なりといえども侮り難い独立勢力として戦国時代を生き抜きます。

この筑紫氏の城跡、土塁と空堀跡、武家屋敷跡、町屋跡、寺跡、神社跡など戦国時代の城下町の遺跡が現在、山浦町、牛原町、河内町の四阿屋溪谷沿いに極めて良好な状態で残っており、かつ規模も大きく、国の特別史跡・福井県の朝倉氏一乗谷遺跡に匹敵する日本有数の中世城郭遺跡として各方面の注目を集めています。

次回から、これらの山城と城下町、筑紫氏について紹介していきます(毎月1日号連載)。

消えゆく民具 —生活用具編—

② 御櫃(おひつ)

広辞苑で「おひつ」をひもとくと「めしびつ」「おはち」とあります。御櫃は西日本の呼び方で楕円形のものが多く、東日本では御鉢と呼ばれ円形が多いようです。

飯櫃は平安時代の終わりごろからあったともいわれ、杉や檜を使った蓋付きの白木の桶で、竹や銅

のタガをかけていました。現在では保温式の電気釜などが、家庭でもっぱら使われています。それでも「おひつを空にするほどの大食漢」という言い方は残っています。また、生米を入れておく容器を米櫃といいますが「米櫃が空になる」とは、食うや食わず、あるいは食いつめたほどの貧乏な状態をさします。しかし、物が豊かになった

現在ではどちらもあまり耳にしくなりました。



今はもう見られなくなった御櫃

申し込み、お問い合わせは(財)久留米・鳥栖地域技術振興センター(☎376060)へ

最先端の技術を紹介

'92くるめ・とす テクノフェア

“技術と感性の調和～豊かな地域社会の創造”をテーマに、地域内外の最先端の技術や製品、新素材を多数展示します。入場は無料。

とき●7月16日(木)・同17(金)

ところ●久留米リサーチセンター
ビル1階展示場

なお、同フェア中、7月17日(金)

午後1時半から同3時まで、(株)三田出版専務取締役・餌取章男氏による記念講演「成長する企業の条件——新技術開発の課題と動向」が開かれます。

即戦力として期待

Uターン技術者 職業相談会

関東・関西の都市圏で働き、ふるさとへのUターンを希望する地元出身の技術者とそれを求める地

元企業との出会い——(財)久留米・鳥栖地域技術振興センター、鳥栖、久留米、佐賀、八女の各公共職業安定所などが中心となってUターン技術者職業相談会を開きます。

これまで7回の相談会にUターン希望者443人、企業228社が参加。このうち、125人の方が地元で再就職。即戦力として活躍しています。

とき●8月14日(金)午前11時～

ところ●久留米リサーチセンター
ビル1階ホール

悪質商法に気をつけて ②

「おかしいな?」「困ったな?」と思ったら、すぐに生活環境課市民相談係(☎3576)へ

「〇〇士資格」がとれる! 資格商法

【事例】

職場へ電話がかかり、「〇〇士の資格はちかく国家資格になる」「この資格を取れば将来有利」と、しつこく勧誘された。



工作中だったので適当に相づちをうって電話を切ったら、後日教材と代金振込用紙が送られてきた。

アドバイス

「日本〇〇協会」「全国△△連盟」などと公的機関とまぎらわしい名称を用いて、資格認定講習会、通信教育への受講を勧誘します。

しかし、実際には何の役にも立たない『資格』の勧誘が多く、教材を売り込むことだけが目的の業者もありトラブルのもとになります。「興味が無い」「必要が無い」と思ったら、キッパリ断ることが大事です。

さわやか 一輪車教室

市教育委員会では、市内の小学2年生から6年生までを対象に、さわやか一輪車教室を開きます。

一輪車は、みんなで楽しみながら、バランス感覚、反射神経が養えるスポーツです。初めての方も大歓迎。気軽に参加してみよう。

とき／7月22日(木)～26日(日)の5日間、午前10時～正午 ところ／旧旭小学校体育館 参加料／360円(スポーツ安全保険料)定員／50人(定員になり次第、締め切ります)申し込み／電話で教育委員会社会体育課(☎3522)へ その他／運動のできる服装で、上靴、タオル、水筒をお持ちください。

スポーツ

大会成績

■第39回鳥栖市春季軟式野球大会(4月5日～5月10日、市役所グラウンド。参加78チーム)

【A級】①カルコーク②白水レイズ【B級】①上野内科②ホワイテケリー【C級】①ポールモール②清武製作所

■第7回鳥栖市グラウンドゴルフ大会(5月16日、市民球場。参加174人。市内入賞者のみ)

【個人】①西村正行②大坪嘉孝④山本禮次郎⑤古賀寿一郎【団体】①田代B③宿町

■第9回鳥栖市内ジュニアバレーボール大会(5月17日、市民体育館。参加12チーム)

【Aパート】①旭小クラブ②基里小クラブ【Bパート】①田代小ジュニア②麓小ジュニア

■第23回鳥栖市隣接市町村卓球大会(5月31日、市内体育館。参加150人。市内入賞のみ。団体)

【男子】②鳥栖クラブA③鳥栖工業高校B【女子】③鳥栖レディース

寺町、亡夫孝治)▽初村靖裕(古野町、亡母寿美子)▽都留ヒトエ(原古賀町、亡夫武夫)▽古賀カズエ(儀徳町、亡夫忠三)▽山津善治(土井町、亡妻ウメノ)▽斉藤真悟(真木町、亡父七蔵)▽幾度好博(酒井東町、亡父益次)▽中川原英昭(幸津町、亡母きく多)

◆国民年金保険料の納付は便利な口座振替で!!

すこやかセンターで 肝臓病教室

すこやかセンター(保健センター)では、肝臓病教室を開きます。いっしょに勉強してみませんか。

とき/7月17日(金)午前9時半～午後3時 ところ/すこやかセンター 定員/25人(定員になり次第、締め切ります) 内容/調理実習、講義「肝臓病について」講師 前山豊明先生(前山医院院長) 持ってくる物/健康手帳、筆記用具、三角巾、エプロン、米半カップ、材料費/250円 申し込み/保健センター係(☎33650)へ

グラウンド・ゴルフ 普及指導員養成講習会

とき/7月19日(日)午前9時～午後3時 ところ/中央公民館 定員/100人 受講料/3,000円(協会登録料、ルールブック、普及指

導員証、ワッペンを含む)申し込み/7月13日(月)までに受講料を添えて、教育委員会社会体育課(☎33522)へ その他/運動のできる服装で、筆記用具、クラブ、ボール、マーカーなどをお持ちください。

障害者の方に タクシー料金を助成

市では、6月1日からタクシー料金の一部助成を行っています。

対象となるのは鳥栖市に住所がある在宅の障害者の方で①1級か2級の身体障害者手帳②判定Aの療育手帳——のいずれかをお持ちの方。助成額は基本料金分で、1か月当たり2回分(年間で24回分)を利用券で助成します。申請は、印鑑と身体障害者手帳または療育手帳を持って、福祉事務所で早めに手続きをしてください。

詳しくは同事務所(☎33552)へ。

高齢者就職情報

高齢者職業相談室(市役所市民玄関右側)には、現在、企業から次のような求人申し込みがあります。詳しい仕事の内容や労働条件などは同相談室(☎33556)へ。

●保安検収係(北茂安町):男 55歳～65歳、10万5,000円

●無線係(基山町):男 年齢不問、13万～14万円

●運搬作業員(西新町):男 45～63歳、11万～13万円

●洗浄作業員(田代外町):女 30歳～65歳、時給600～650円

●清掃員(市内):女 30～65歳、9万8,000～10万円

●食品製造(藤木町):男女 50～60歳、12万～15万円



鳥栖市文化事業協会 ☎33645

納涼寄席

古今亭志ん朝・林家ホウ蔵 ふたり会



とき●7月24日(金)午後7時
ところ●市民文化会館
前売券●大人3,000円(当日3,500円)、高校生以下2,000円(同2,500円)

●洋画男優名作選●

「ダンス・ウィズ・ウルブス」

監督・男優 ケビン・コスナー

とき●7月9日(休)午後6時半
ところ●中央公民館
入場料●大人900円、高校生以下600円

チケット好評発売中

松山バレエ団公演 「くるみ割り人形」全幕

寄付

5月31日現在
(敬称略)

一般寄付

社会福祉協議会へ

▽三千十四円(電気代節約に伴う余剰金) : 今泉鉄道宿舎(代表千々岩久美子) 育英資金へ▽五万円 : 佐藤ミツ(神埼町)市立図書館へ▽五万円 : ㈱アイワ自動車工業(代表取締役河野昌彦)教育委員会へ▽図書券(三百万円・公社創立二十周年記念として) : 鳥栖プロパン(代表取締役野田皓一)市へ▽ヒトツバタゴの木六本(四十二万円・花の日を記念して) : 医療法人千鳥会石橋整形外科(理事長石橋千和)

香典返し

社会福祉協議会へ

▽原田美代子(村田町、亡父高一)▽西村司郎(同、亡母ミツ)▽橋崎静子(山浦町、亡夫信夫)▽江崎順二(本鳥栖町、亡長男大介)▽稲葉楠男(東町、亡妻フサエ)▽久富泰治(平田町、亡妻キミエ)▽築地芳枝(桜町、亡夫一男)▽磯野和巳(本町、亡祖父宇右エ門)▽古賀ヒサ(同、亡夫三男)▽門司武人(養父町、亡妻テル子)▽村田典(鎗田町、亡母光)▽須田敏枝(福岡市、亡平川ヒサ子)▽中山昌三(蔵上町、亡父三郎)▽中島繁栄(今泉町、亡叔母シヅエ)▽榎藤義人(神辺町、亡母マサヨ)▽山内勝伸(曾根崎町、亡父浩三・亡母ナヲエ)▽前間勲(西新町、亡父初次)▽堤賢一(酒井西町、亡弟敏明)▽緒方富士子(安楽

Viva! ビバ スポーツ[®]

めざせ全国ベスト16

鳥栖西中チーム初出場

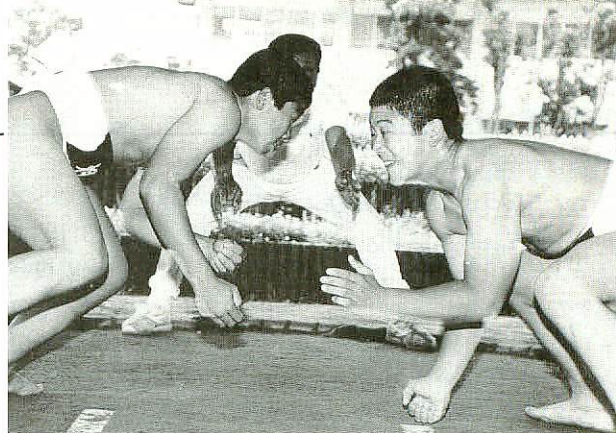
8月2日、東京両国国技館で行われる第3回全国中学相撲選手権大会の県代表に鳥栖西中学校チームが決まりました。出場するのは3年生の山本宗一君(下野町)と2年生の横尾貴彦君、古賀伸也君、西

村孝司君(いずれも儀徳町)の4人。

5月31日に武雄市で行われた県予選で6戦全勝で優勝。鳥栖市初

の全国大会出場の切符を手にしました。昨年の県体にも同メンバーで出場しベスト8に。

小学生のときから相撲を始め、基礎は万全。強い足腰を生かして全国大会ではベスト16に食い込みたいと、クラブ活動の合い間をぬ



全国大会に向け猛練習する古賀君(左)と横尾君(右)

って猛練習に励んでいます。

また、市小学生大会で優勝した旭小4年古賀靖章君(儀徳町)、同5年高木嘉大君(同)、同6年赤川雄馬君(村田町)の3人も、7月26日に同国技館で行われる第8回わんぱく相撲全国大会に出場します。

7月の郷土資料講座

場所はいずれも市立図書館2階視聴覚室。申し込みは教育委員会社会教育課文化財係(☎3695)へ。

4日(土)=考古学教室「考古学ガイダンス」13:30~15:00▽古文書講座「基肆養父実記」15:30~17:00講師は長忠生氏。

18日(土)=鳥栖エコロジー再発見「佐賀の自然と野草」13:30~15:00県農業指導所倉成靖任氏▽古文書講座「基肆養父実記」15:30~17:00

3大プロジェクト現地視察 市民の参加を呼びかけ

鳥栖コンベンション・シティ委員会(中富博隆会長)では、鳥栖市が抱えている主要なプロジェクトについての理解を深め、積極的に支援するため、鳥栖北部丘陵新都市、物流ネットワークシティ

一、鳥栖駅周辺の3つの開発整備地区の現地視察会を企画。市民のみなさんの参加を次の通り呼びかけています。

とき/7月11日(土)午後1時~5時(雨天の場合は7月18日(土)に順

体育部長を住民スポーツ推進指導員に

「スポーツ都市宣言」2年目を迎え、スポーツを通してまちづくりに貢献してもらうため、市は本年度、各町区の体育部長80人を鳥栖市住民スポーツ推進指導員に認

定。6月14日に中央公民館で開いた第1回同指導員研修会の中で、認定証を交付しました。

体育部長さんたちは各町区の身近なスポーツ指導者として、大会や教室の開催などスポーツ活動全般にわたる指導、助言などのお世話をされます。

また、研修会にはスポーツに関心のある市民120人が参加。講演やニュースポーツ4種目の実技講習を受け、情報交換や交流を行い、受講者全員に修了証が手渡されました。



認定証を受けとる各町区の体育部長さん

7月の納税

固定資産税
(2期分)

国民健康保険税
(2期分)

納期限●7月31日



人口

平成4年6月1日現在

総数 56,060 (-9)



男 26,744 (-1)

女 29,316 (-8)

世帯 17,031 (+36)

()内は前月との比較

水道の修繕

水道の修繕については、すべて鳥栖市管工事協同組合(蔵上町☎842500)へお申し込みください